

平成20年5月14日

各 位

スルガ銀行

「地域密着型金融推進計画」(平成19年度)の進捗状況について

当社の「地域密着型金融推進計画(平成19年度)」(1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化、2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給方法の徹底、3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献)の進捗状況について、以下のとおりお知らせします。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

取引先企業のライフサイクル(創業・新事業支援、経営改善支援、事業再生、事業承継)に応じた各段階において、地域の情報ネットワークを活用し、きめ細かい支援に取り組みました。

- (1)創業・新事業支援
 - ・産学官の連携
 - ・各種セミナー等開催による情報提供機能の強化
- (2)経営改善支援
 - ・経営コンサルティング機能の強化
 - ・経営改善支援および経営改善指導の実施
- (3)事業再生
 - ・多様な手法を用いた事業再生支援

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給方法の徹底

当社独自の財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資商品の販売や動産担保融資商品の開発・販売等により、不動産担保、個人保証に過度に依存することなく、事業価値を見極めた中小企業に対する資金供給に取り組みました。

(1) 事業価値を見極める融資

- ・不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底

(2) その他中小企業に適した資金供給手法の徹底

- ・政府系金融機関等との連携した取り組み

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

静岡県東部を中心に県が推進する「ファルマバレープロジェクト」に積極的に関与するとともに、静岡県東部の企業で構成される「サンフロント21懇談会」の活動や、平成19年11月に本店のある沼津市で開催される「技能五輪国際大会」の活動等地域活動への積極的な参画を通じて、地域経済への貢献に取り組みました。

また、環境、文化スポーツ、教育支援、福祉支援等、地域で取り組んでいる活動については、積極的に情報開示を行い、地域のお客さまの利便性向上に取り組みました。

(1) 地域の面的再生

- ・地域経済全体を展望したビジョン策定への支援
- ・CSRへの取り組み

(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

- ・利用者のニーズに対応した付加価値のある金融サービスの提供
- ・地域を担う若い世代や高齢者等への金融知識の普及

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

(1) 創業・新事業支援

1. 産学官の連携

(1) 静岡県立大学との連携

スルガ銀行冠講座の開講

第5回社会福祉・医療事業の経営研究セミナーの開催

テーマ:「変革の時代の医療・福祉経営を考える」

県立大学とスルガ銀行ミッドタウン支店を遠隔講義システムにて結び開催

(2) 「SOHOみしま」との連携

① 入居者、在宅事業者等の事業展開状況

スキルアップ、ネットワークの構築・拡大等 140件

② 入居者、在宅事業者等へのビジネス・マッチング件数

仕事斡旋、他事業者との協同、情報提供等 115件

③ 講演会の開催

セミナー、ミニセミナー 3件(延べ参加者117名)

④ SOHOみしま来訪者数 延べ10,114名

(3) 産業クラスターサポート金融会議に出席

テーマ:「中小企業地域資源活用プログラムの創設」他

2. 各種セミナー等開催による情報提供機能強化

(1) 「スルガ・マネジメントセミナー」の開催

① 第4回「中小企業がとるべき人材戦略」

② 第5回「人づくりと中国ビジネス」

③ 第6回「女性クチコミニストがもたらすビジネスチャンス」

④ 第7回「環境世紀を生き抜く企業の条件」

(2) 「JQAセミナー(経営品質研究会)」の開催 計10回

(3) 「スルガビジネススクールMBA 講座」の開催

テーマ:「問題解決という問題」他

3. 創業・新事業融資実績

23件 275百万円

(2) 経営改善支援

1. 経営コンサルティング機能の強化

(1) (財)企業経営研究所との連携

企業分析、経営計画支援、新規事業相談等 48件

(2) 日本SME格付けの継続実施

2社と契約更新

(3) ISO(9000、14000シリーズなど)取得支援

(財)企業経営研究所による相談受付を実施

2. 経営改善支援および経営改善指導の実施

(1) 経営改善支援取組先に対する取組み

経営改善支援取組先として平成19年度157先を選定

ランクアップ先 24先(ランクアップ率15.38%)

(2) 営業本部、審査部が連携した指導を実施

(3) 事業再生

1. 多様な手法を用いた事業再生支援

(1) 再生計画の策定による支援

経営改善計画作成先 51先(策定率32.69%)

(2) プリパッケージ型事業再生や私的整理ガイドラインの活用

① 温泉旅館グループ

プリパッケージ型民事再生 認可決定

② 旅館業者

スポンサーを発掘し、債権譲渡実施により再生支援

(3) 中小企業再生支援協議会の活用

① 静岡県中小企業再生支援協議会 進行中 2件

② 神奈川県中小企業再生支援協議会 進行中 1件

(4) DIPファイナンスの実行

3月 50百万円

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給方法の徹底

(1) 事業価値を見極める融資

1. 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底

(1) イービジネスダイレクト支店による各種取組み

① 動産担保融資(ビジネスオートローンT) ※

13件 125百万円

② ファクタリング(介護・診療・調剤報酬債権)

- ・契約事業先 263先
- ・買取件数(年間累計) 2,908件
- ・買取金額(年間累計) 8,419百万円

(2) ビジネスアップローンの取組推進 ※

証貸型	54件	208百万円
(極度額) 当貸型	265件	997百万円
計	319件	1,205百万円

(2) その他中小企業に適した資金供給手法の徹底

1. 政府系金融機関等との連携した取組み

(1) 中小企業金融公庫との連携

2件 530百万円(プロジェクトアシストローン)

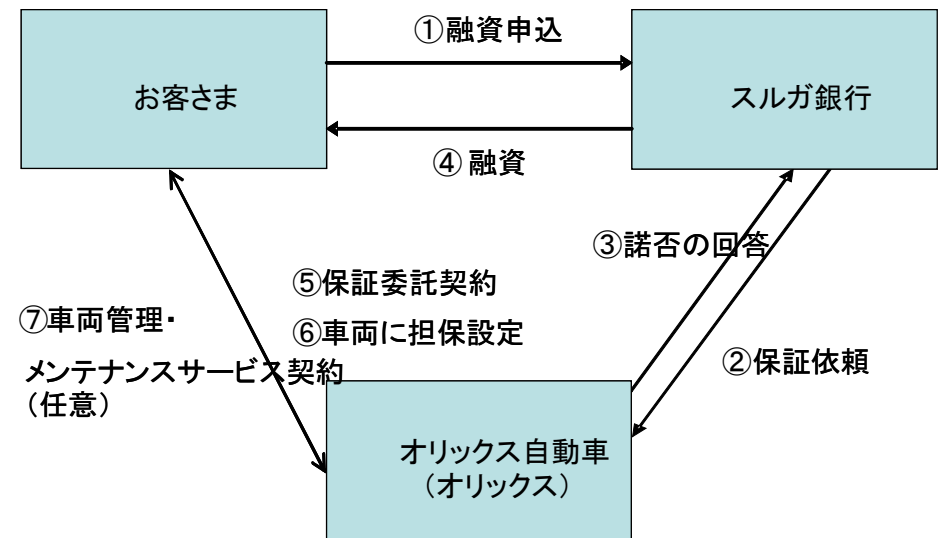
(2) 信用保証協会制度融資等の取組み推進

売掛債権担保融資 ※

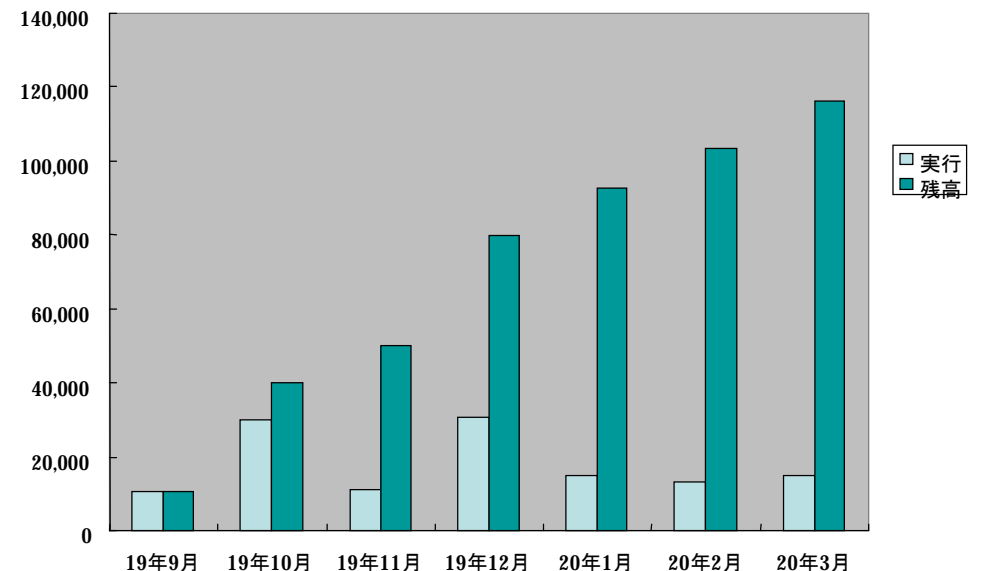
83件 617百万円

※・・・個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績

動産担保融資:ビジネスオートローンT



金額(単位:千円)



3. 地域の情報集積を活用した接続可能な地域経済への貢献

(1) 地域の面的再生

1. 地域経済全体を展望したビジョン策定への支援

(1) 「静岡県ファルマバレープロジェクト」への積極的関与

① 静岡県がんセンター研究所との連携

・取引先企業と東京大学と医薬工連携に関する共同研究契約を仲介

② 各種協賛事業への積極的取組み

・静岡県立静岡がんセンター公開講座への特別協賛(全7回)

(2) 「サンフロント21懇話会」の活動支援

① 委員会への参加

② 懇話会のシンクタンクであるTESSに(財)企業経営研究所から研究員として1名派遣(事業の企画、提言内容の作成、シンポジウムにおけるパネリスト、コーディネーター等)

(3) 「技能五輪国際大会」の活動支援

① 沼津市産業振興部技能五輪国際大会推進局が主管する「第39回技能五輪国際大会沼津市推進協議会」のにぎわい・もてなし部会委員

② 「技能五輪国際大会ウェルカム・フェスティバルin選手村」実行委員会構成団体

③ 情報誌「企業経営」における広報活動

2. CSRへの取組み

(1) COJ(カーボンオフセットジャパン)との「環境配慮型住宅ローン」の開発

国連が認定した温室効果ガス削減プロジェクトからの排出権をCOJより当社が購入し、オール電化住宅等の環境に配慮した住宅に関するローン利用者に対し、自宅から排出されるCO2の一部をオフセット。住宅ローン利用者は当社住宅ローンを利用することにより、CO2削減に貢献可能。

(2) ISO14001認証維持への取組み(19年度審査の結果認証継続決定)

① エコ・オフィスの推進

・電力使用量削減・・・約2%削減

② Webブックフリー契約の推進・・・約17,500件を切替実施

③ 営業店還元資料の電子化・・・504帳票の電子化実施

④ バス通勤推進によるCO2排出量削減活動の実施

・参加者144名 合計479kg-CO2(ペットボトル換算12,000本分)削減

3. 地域の情報集積を活用した接続可能な地域経済への貢献

(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

1. 利用者のニーズに対応した付加価値のある金融サービスの提供

(1) 高齢者向け等の金融商品の開発・提供

- ① 遺言信託、遺産整理業務の取扱いを開始
- ② リバースモーゲージ商品の開発(現在準備中)

(2) 異業種提携等による各種サービスの提供

「OCN支店」開設(提携先 エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社)
 ネットバンク支店「Gポイントクラブ」開設(提携先 ジー・ポイント株式会社)

(3) ローンリレーションセンターを中心とした多重債務者問題への対応

アクセスセンター「ローンリレーションセンター」によるお客さまの多重債務化の未然防止への取り組み

(4) (財)企業経営研究所による国際交流支援事業の実施

海外研修生等助成 2名 累計29名
 外国人研修生等助成 3名 累計35名
 国際交流功労顕彰 2団体 累計33団体

2. 地域を担う若い世代や高齢者への金融知識の普及

(1) 地域小中学校等よりの社会見学の受入や
 インターンシップ受入等

変わり始めた社会のルールと意識

今の快適さだけを
求める社会

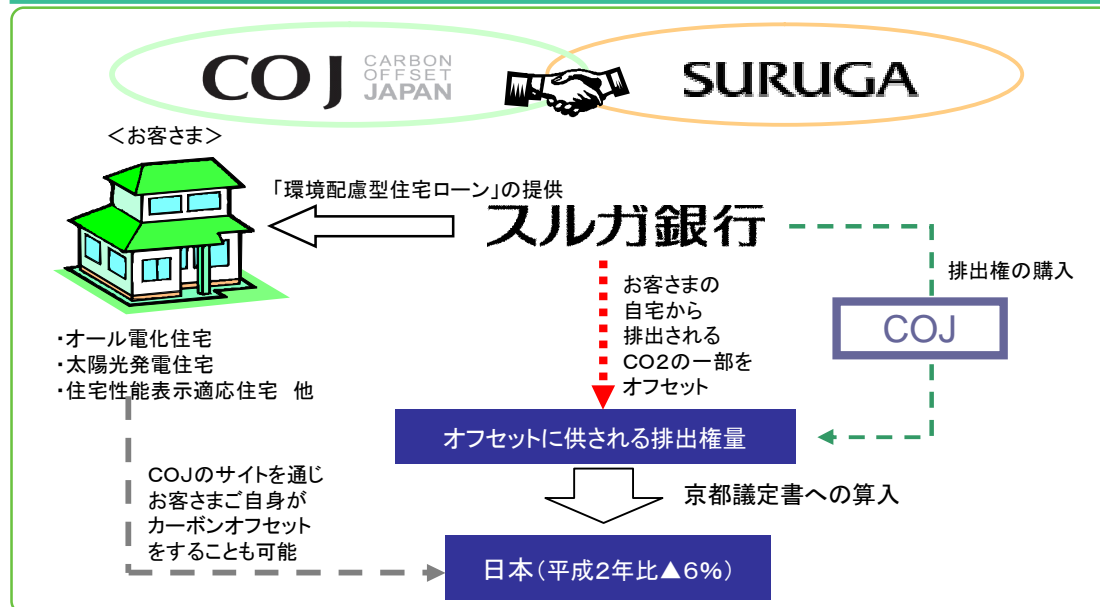
環境負荷に無賃乗車
した無駄の多い社会

未来世代に
対しても責任を
持つ社会へ

最小の環境
資源を最大活用
する社会へ

サステナブルな社会の実現に向け意志
ある市民・企業が動き始めた

COJとのコラボレーション



経営改善支援の取組み実績表

【2007年4月～2008年3月】

(単位:先数)

		期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先 α	αのうち期末に債務 者区分がランクアップ した先数 β	αのうち期末に債務 者区分が変化しな かった先 γ	αのうち再生計画を 策定した先数 δ
正常先 ①		6,403	1	/	1	1
要 注 意 先	うちその他要注意先②	1,371	112	10	89	30
	うち要管理先 ③	37	28	9	15	12
破綻懸念先 ④		241	15	5	9	8
実質破綻先 ⑤		87	1	0	1	1
破綻先 ⑥		16	0	0	0	0
小計(②～⑥の計)		1,752	156	24	114	51
合計		8,155	157	24	115	52

経営改善支援取 組み率 $= \alpha / A$	ランクアップ率 $= \beta / \alpha$	再生計画策定率 $= \delta / \alpha$
0.02%	/	100.00%
8.17%	8.93%	26.79%
75.68%	32.14%	42.86%
6.22%	33.33%	53.33%
1.15%	0.00%	100.00%
-	-	-
8.90%	15.38%	32.69%
1.93%	15.29%	33.12%

「地域密着型金融推進計画」(平成20年度)について

平成19年度に引き続き、1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化、2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給方法の徹底、3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献を推進するため、新たに「地域密着型金融推進計画」(平成20年度)を策定し、次の通り具体的に取組んでまいります。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

(1) 創業・新事業支援

1. 産学官の連携

- (1) 静岡県立大学との連携
- (2) 「SOHOみしま」、(財)企業経営研究所との連携

2. 各種セミナー等開催による情報提供機能強化

- (1) 「スルガ・マネジメントセミナー」の開催
- (2) 「JQAセミナー」の開催
- (3) 「スルガビジネススクールMBA講座」の開催

(2) 経営改善支援

1. 経営コンサルティング機能の強化

- (1) (財)企業経営研究所との連携
- (2) 日本SME格付けの継続実施
- (3) ISO(9000、14000シリーズなど)取得支援

2. 経営改善支援および経営改善指導の実施

- (1) 経営改善支援取組先に対する取組み
- (2) 営業本部、審査部が連携した指導の実施

(3) 事業再生

1. 多様な手法を用いた事業再生支援

- (1) 再生計画の策定による支援
- (2) プリパッケージ型事業再生や私的整理ガイドラインの活用
- (3) 中小企業再生支援協議会の活用
- (4) DIPファイナンス、エグジット・ファイナンス等の活用

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給方法の徹底

(1) 事業価値を見極める融資

1. 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底
 - (1) ビジネスアップローン等の取組推進
 - (2) イービジネスダイレクト支店による各種取組み

(2) その他中小企業に適した資金供給手法の徹底

1. 政府系金融機関等との連携した取組み
 - (1) 中小企業金融公庫、しずおか産業創造機構との連携
 - (2) 信用保証協会制度融資等の取組み推進
 - (3) 広域CBO等の各種ファンドの活用

3. 地域の情報集積を活用した接続可能な地域経済への貢献

(1) 地域の面的再生

1. 地域経済全体を展望したビジョン策定への支援
 - (1) 「静岡県ファルマバレープロジェクト」への積極的関与
 - (2) 「サンフロント21懇話会」の活動支援
2. CSRへの取組み
 - (1) 環境保全活動等への取組み

(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

1. 利用者のニーズに対応した付加価値のある金融サービスの提供
 - (1) 高齢者向け等の金融商品の開発・提供
 - (2) 異業種提携等による各種サービスの提供
 - (3) ローンリレーションセンターを中心とした多重債務者問題への対応
 - (4) (財)企業経営研究所による国際交流支援事業等の実施
2. 地域を担う若い世代や高齢者への金融知識の普及
 - (1) 地域小中学校等よりの社会見学の受入やインターンシップ受入等